

第44回 神栖市長杯中学生サッカー大会 実施要項

- 1 目的 本県内の中学生が、スポーツに親しみ、スポーツ精神を高揚し、併せて健康増進と体力向上を図り、身体的及び精神的な発達を推進する。またスポーツを通じて、中学生がお互いに理解し合い、友好親善を深め、明るく豊かな中学校生活の実現を図り、もって神栖市スポーツの振興に寄与することを目的とする。
- 2 主催 (公財) 神栖市文化・スポーツ振興公社
- 3 主管 神栖市サッカー協会
責任者(安全衛生) 神栖第二中学校 熊田 翔吾
- 4 後援 神栖市教育委員会
- 5 協賛 スポーツ高橋、モルテン、
- 6 会期 令和6年11月23日(土)・30日(土) ※12/1日(日) 予備日
- 7 会場 神栖市内施設(神栖海浜サッカー場、神栖総合サッカー場、石塚運動広場)
- 8 試合方法 (1) 現行の日本サッカー協会の競技規則に従い実施する。
(2) 24チームによる予選リーグを勝ち上がった8チームのノックアウト方式とする。
(3) 試合時間は予選リーグ、ノックアウト方式ともに(25分-5分-25分)とする。
予選リーグにおいて、引き分けの場合はPK方式を行う。(1位確定の場合は行わない)
◎ノックアウト方式においては、20分ハーフ(インターバル5分)で行う。勝敗が決しない場合はPK方式により次回進出チームを決定し、決勝戦のみ、前後半25分ハーフ(インターバル5分)で5分ずつで10分間の延長を行う。
(4) 予選リーグの順位の決め方は、①勝ち点(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)②得失点差③総得点④相互の対戦結果⑤PK方式の結果⑥抽選の順とする。
(5) 選手交代は、人数に制限はなく自由な交代とする。同一選手の再入場は可とする。
(6) 大会中に退場を受けた者、また二度警告を受けた者は、次の1試合のみ出場できない。(但し、退場の内容によっては、その後の大会出場を諮問委員会に一任する。)
(7) ユニフォームについては、同色をさけるため正・副2着用意する。
- 9 審判 各中学校で審判員(審判資格を持つ協力者可)を帯同する。審判割り当ては別紙にて展開。
- 10 参加費 1チーム 5,000円
- 11 表彰 ・優勝・・・優勝カップ、賞状、楯 ・準優勝・・・賞状、楯
・3位・・・賞状、楯 ・4位・・・賞状
・最優秀選手・・・賞状、メダル ・優秀選手・・・メダル
- 12 注意事項 (1) 会場で本部受付をすませる。
(2) 両チームとも試合開始5分前までには、ベンチ裏に整列し、用具のチェックを行う。
(3) 試合中の傷害事故については、応急処置はいたしますが、その後の処置については各学校でお願いします。怪我についての責任等は一切負いません。
(4) 試合球は、各学校1つ用意する。
- 13 安全対策 (1) 関係するガイドライン等
・スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン(日本スポーツ協会)
・JFAサッカー活動の再開に向けたガイドライン(日本サッカー協会)
(2) 安全確保と衛生予防対策
・開会式は行わない。閉会式は入賞チームのみで行う。
・観客席は一定の距離をとる。
- 14 大会役員 大会長 (公財)神栖市文化・スポーツ振興公社 理事長 石田 進
大会副会長 副理事長 木之内 英一
神栖市サッカー協会会長 小林 薫
大会実行委員 神栖一中 西尾・菅原 波崎一中 上原
神栖二中 熊田・田谷・鈴木 波崎二中 松兼・菅谷
神栖三中 大槻・方波見 波崎三中 森山・畠山
神栖四中 林田・伊藤 波崎四中 石村・山田
事務局 神栖第二中学校 熊田 翔吾 TEL
FAX